

## 『緩和ケア』第34巻（2024年）— 特集・増刊号のご案内

（特集タイトルは、都合により変更があることをご了承ください）

◆1号（1月15日発行予定）

編集：森田達也、青山真帆

### 「ステロイド—最新のエビデンスをふまえた今どきの使い方」

緩和ケアにおけるステロイド治療の役割を俯瞰できるような1冊。

◆2号（3月15日発行予定）

編集：山口 崇、矢野和美

### 「多職種アプローチ時代の骨転移」

骨転移を合併した患者に対して、いろいろな“武器”を持った様々な職種の力を合わせていくことで、骨転移を合併してもより良い生活を送れるように、という思いを込めた1冊！

◆3号（5月15日発行予定）

編集：森 雅紀、高橋美賀子、木澤義之

### 「がん患者におけるACP～やってみてわかったこと」

がん医療や緩和ケアでのさまざまなセッティング、シチュエーションにおけるACPについて、「どのような現状があるか、何が課題か、どうすればよいか」を、改めて問い直す。

◆4号（7月15日発行予定）

編集：西 智弘

### 「地域に広がる緩和ケア～コンパッション都市の考えに学ぶ」

◆5号（9月15日発行予定）

編集：山口 崇、矢野和美、高橋美賀子

### 「皮膚障害と浮腫の緩和ケア」

◆6号（11月15日発行予定）

編集：青山真帆、田村恵子

### 「グリーフケア実践のtips」

◆増刊号のご案内（6月25日発行予定）

編集：角甲 純、青山真帆、西 智弘

### 「緩和ケアの看護スキル」

弊誌ならではの苦痛症状に対する緩和ケアのうち、特に看護ケアについてまとめてみた。明日からの臨床実践における支援の引き出しに、本誌で紹介する看護ケアが追加されること、また既にもっている引き出しにエビデンスや根拠、考え方が補完され、患者や家族に、よりよいケアが届くことを目指す。